

国際地震工学研修

開発途上国における地震防災対策の向上を目指し、6カ国12名の研究者や技術者を迎えて1年間にわたる国際地震工学研修を実施します。

国立研究開発法人建築研究所では、開発途上国における地震防災対策の向上を図ることを目的に、開発途上国の若手研究者や技術者を対象とした地震学、地震工学、津波防災の各分野に関する「国際地震工学研修（通年研修）」を実施しております。当研修は、1960年以来、64年にわたり継続してきており、例年（独）国際協力機構及び政策研究大学院大学と連携して進めております。本研修の内容は高度で専門的なものであり、修了後には修士号（防災政策）の取得が可能です。

今期の研修は令和6年10月1日に開講し、令和7年9月12日までの1年弱にわたり実施することとなりました。

研修においては、最新の知見を取り入れた講義や実習による学習のほか、平成7年阪神・淡路大震災や平成23年東日本大震災等の被災地等を訪れ、被害の状況、復興、教訓等を学ぶ予定です。

本研修では対面を中心とした講義を通じて、各研修生の専門知識や技術力の向上に加え、講師や研修生間での新たな人的ネットワークの形成につながることに期待しています。

<第65回国際地震工学研修開講式の日程等>

日時：令和6年10月1日（火）16:00～

場所：JICA筑波センター（つくば市高野台3-6）

研修生の出身国と人数（単位：人）

インドネシア(3)、エルサルバドル(2)、コスタリカ(2)、ニカラグア(1)、バングラデシュ(3)、フィリピン(1)

<その他研修に関する情報については、国際地震工学センターホームページを御参照ください>

（研修概要） <https://iisee.kenken.go.jp/jp/training/train/>

（ニュースレター） <https://iisee.kenken.go.jp/jp/newsletter/>

【お問い合わせ先】

国立研究開発法人 建築研究所

（内容及び開講式について）

所 属 国際地震工学センター管理室

氏 名 秋葉 泰彦

電 話 029-879-0678

E-mail y-akiba@kenken.go.jp

（公表資料（著作権）の取扱いについて）

所 属 企画部情報・技術課

電 話 029-879-0652

E-mail link-cl@kenken.go.jp